

①共に支えあい、健やかに暮らせるまち 28億3,084万円（民生費）

障害者自立支援事業

腎臓障害者通院助成の拡充や、発達障害を含めた乳幼児期から成人期までの一貫した相談支援体制の推進を図ります。

福祉医療費公費負担事業

小・中学生の入院医療費の助成と、就学前の子どもの医療費の無償化を引き続き実施し、子育て世代の負担軽減を図ります。

介護保険一般事業

「第5期介護保険事業計画」の基本理念のもと、介護保険事業の円滑な運営に努めます。

②住民の誰もが尊重され、活躍できるまち
筆産地の歴史と文化を生かした
出会いと交流のあるまち
9億4,795万円（総務費）

定住交流促進事業

県道拡幅で立退きとなる新宮老人集会所をコミュニティセンターとして新たに整備します。また、住民参加型のまちづくりを推進するため、財団法人民間都市開発推進機構の資金拠出により、まちづくり活動に対して助成します。さらに、東京都心部に、「熊野筆セレクトショップ」を出店し、熊野筆の情報発信に努めます。

③暮らしの基盤が整ったまち
日常生活を快適に暮らせるまち
9億2,628万円（土木費）

生活福祉交通の実証実験運行

昨年度ワークショップにより策定した計画に基づき、高齢者など交通弱者のための、生活福祉交通車両の実証実験運行を行います。

町道出来庭川角中央線新設事業

西部地区の交通ネットワークを強化するため、熊野団地から出来庭地区に連絡する道路を、引き続き整備します。

深原地区町有地造成事業

東広島・呉自動車道や矢野安浦線の整備による、広域的な連携や交流が深まることが期待されることから、町有地を有効活用し、地域産業の活性化を図ります。

町営住宅管理事業

今後の住宅施策を総合的、計画的に推進するための「町営住宅長寿命化計画」を策定します。

下水整備事業

公共下水道事業では、新宮地区および平谷地区の一部（約8ha）の整備を実施します。

④子どもが健やかに、たくましく育つまち
住民が創造力を発揮できるまち
7億3,947万円（教育費）

基礎学力の向上

熊野町標準学力検査を実施し、児童・生徒一人ひとりに応じた指導を行います。また、引き続き、学校支援員を全小中学校に各1人配置し、両中学校には、生徒指導相談員を各1人配置することにより、学力向上に努めます。

小学校・中学校耐震補強事業

熊野第二小学校と熊野東中学校の耐震補強工事の実施設計を行います。なお、練越事業として、熊野第四小学校体育館と熊野中学校西校舎の耐震補強工事を実施します。

社会教育一般事務

0歳から中学校3年生までの子どもを対象に、家族と読書する「うちどく」推進事業を始めます。家族での読書を応援し、家族間コミュニケーションなどの向上を図ります。

⑤町の借金返済に 6億5,362万円（公債費）

⑥共に支えあい、健やかに暮らせるまち
地球環境に調和したまち
6億3,678万円（衛生費）

感染症対策事業

乳幼児や高齢者に予防接種を実施し、感染症の発生・まん延防止に努めます。また、任意予防接種の子宮頸がんワクチン、Hibワクチン、肺炎球菌ワクチンの接種助成を継続します。

環境衛生事業

地球温暖化の防止および環境保全意識の高揚を図るため、住宅用太陽光発電システム等普及促進事業を、町単独事業として継続します。

（見方）

①施策目標・費目予算額

平成24年度の主要事業

■一般会計（福祉、道路、教育など町が一般行政を進めるための収入・支出を経理する会計）

一般会計では、第5次熊野町総合計画の将来像「ひと まち 育む 筆の都 熊野」の実現を図るため、生活基盤の整備、教育環境の充実、産業および商業振興、観光促進などに要する経費を予算化しており、前年度比0.8%減の73億9,641万円となりました。

（※数字については、表記単位未満を四捨五入しています）

町民一人当たりの予算
29万5,242円

平成24年2月29日 現在
人口 2万5,052人

⑦安全に安心して暮らせるまち
3億1,401万円（消防費）

災害予防および応急対策事業

大規模災害に備え、備蓄物資を調達するとともに、総合防災訓練を実施します。また、新規事業として、防災行政無線の電話音声案内装置を設置します。

⑧元気のある産業が育つまちなど
3億4,746万円（その他）

商工振興事業

地元購買促進として、買い物スタンプラリーやプレミアム付商品券の発行などを実施します。

観光推進事業

産業観光の情報発信や体験事業の充実に努め、社会見学や修学旅行の誘致などに努めます。また、東京国立博物館の特別協力により筆の里工房において「平家納経」や「源氏物語」の写本を展示します。

一般会計
73億9,641万円（対前年度比 0.8%減）

歳出		歳入	
①民生費 38.3%	22億5,281万円	町税 30.5%	22億5,281万円
②総務費 12.8%	5億297万円	繰入金 6.8%	5億297万円
③土木費 12.6%	2億9,113万円	諸収入 3.9%	2億9,113万円
④教育費 10.0%	1億7,199万円	その他 2.3%	1億7,199万円
⑤公債費 8.8%	19億6,156万円	地方交付税 26.5%	19億6,156万円
⑥衛生費 8.6%	9億7,480万円	国庫支出金 13.2%	9億7,480万円
⑦消防費 4.2%	4億8,409万円	県支出金 6.5%	4億8,409万円
⑧その他 4.7%	4億4,090万円	町債 6.0%	4億4,090万円
	3億1,616万円	その他 4.3%	3億1,616万円
		自主財源（町が自主的に収入する財源） 43.5%	
		依存財源（県や国から交付される財源） 56.5%	

■特別会計および企業会計
（特定の事業を行うため、一般会計とは別に、その収入・支出を経理する会計）

（単位：万円）

会計名	平成24年度	平成23年度	対前年度比
国民健康保険事業特別会計	33億2,200	33億 919	0.4%
公共下水道事業特別会計	9億3,547	10億5,305	▲11.2%
後期高齢者医療特別会計	4億6,468	3億9,849	16.6%
介護保険特別会計	19億3,117	17億9,471	7.6%

上水道事業会計	収益的支出	4億7,174	4億7,921	▲1.6%
	資本的支出	1億3,035	2億5,845	▲49.6%

※各説明の番号は2ページの棒グラフ中の番号と対応しています。